

2026 年 3 月 4 日作成 第 4 版

研究協力のお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたくうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 病理学教室

記

研究の名称	免疫組織化学染色および特殊染色の精度管理の検討
対象	2010 年 1 月 1 日から 2026 年 2 月 28 日までの期間に組織診断・細胞診断・剖検を実施した患者さんの既存のパラフィンブロックや残余検体を研究に利用いたします。120 例を予定しています。
研究期間	研究実施許可日（2023 年 6 月 15 日） ～ 2031 年 2 月 28 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	<p>利用目的：免疫組織化学染色は現在の病理診断に必須で、様々な抗体を用い、その発現パターンで診断を行っています。正確な診断には、様々な抗体が正しく機能しているかどうか（偽陽性・偽陰性がない）の精度管理が非常に重要です。また、様々な物質の存在を認識する特殊染色についても精度管理が極めて重要です。病理診断・細胞診断や剖検で得られた既存のパラフィンブロックや診断済の残余検体を用い、免疫組織化学染色や特殊染色の効率的な陽性・陰性コントロールを作成することを目的としています。</p> <p>利用方法：患者さんの病理診断に用いた既存の HE 標本やパラフィンブロック、細胞診断に用いた既存の細胞診標本および診療情報を抽出し解析を行います。抽出した診療情報は、加工して個人を特定できないように対処したうえで取り扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。</p>

研究参加拒否書

大阪医科薬科大学 学長 殿
大阪医科薬科大学病院 病院長 殿

大阪医科薬科大学
研究責任者 石田 光明 殿

研究の名称	免疫組織化学染色および特殊染色の精度管理の検討
-------	-------------------------

私は、上記研究への参加について検討した結果、研究参加を拒否します。

年 月 日 対象者 住所

氏名（自署）

※ご本人が自署できない場合は、代諾者の方がご記入ください。

代諾者（続柄： ）

住所

氏名（自署）